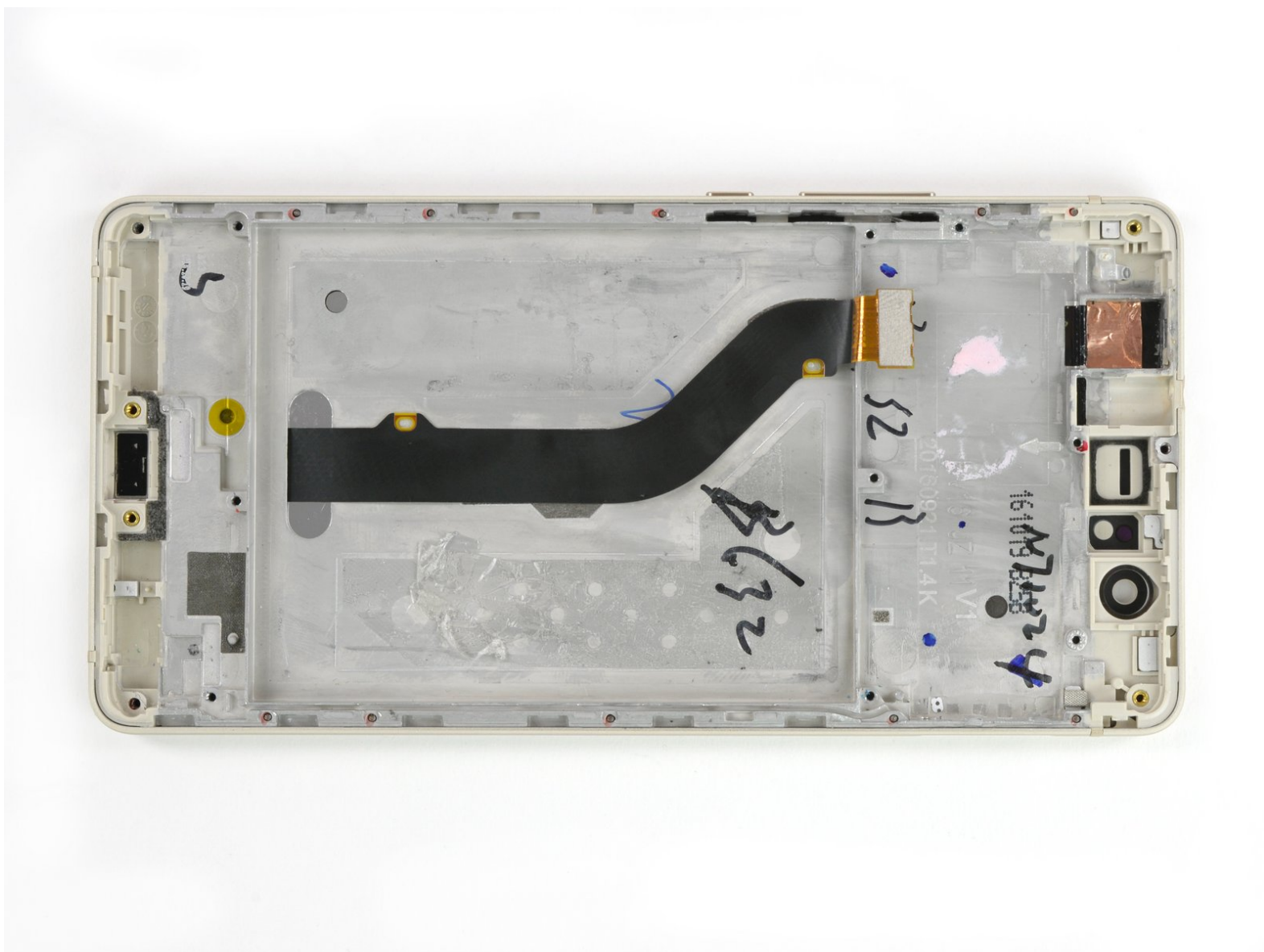




Huawei P9 Lite フレーム付きディスプレイの交換

この修理ガイドを参照して、Huawei P9 Lite フレーム付きディスプレイを交換します。

作成者: Tobias Isakeit



はじめに

この修理ガイドを参照して、Huawei P9 Lite フレーム付きディスプレイを交換します。また、最後2つの手順に残されたコメントをご覧ください。交換用パーツにもありますが、便利なアドバイスが紹介されています。



ツール:

- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)



部品:

- [Huawei P9 Lite Screen](#) (1)

手順 1 — バックカバー



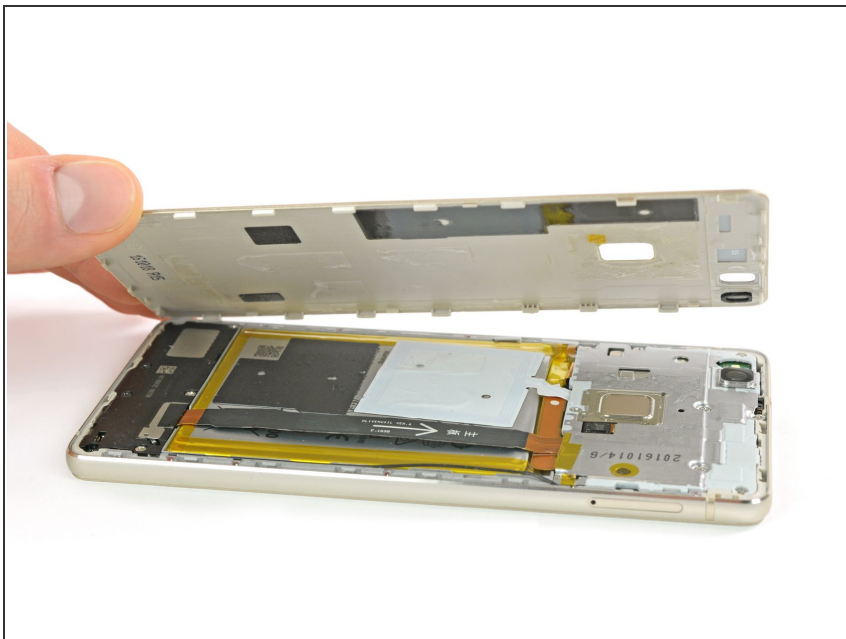
- 開口ピックを底部コーナーに差し込み、リアカバーのクリップを外します。
- ピックを反時計回りに進め、プラスチック製タブを一つずつ注意深くこじ開けます。

手順 2



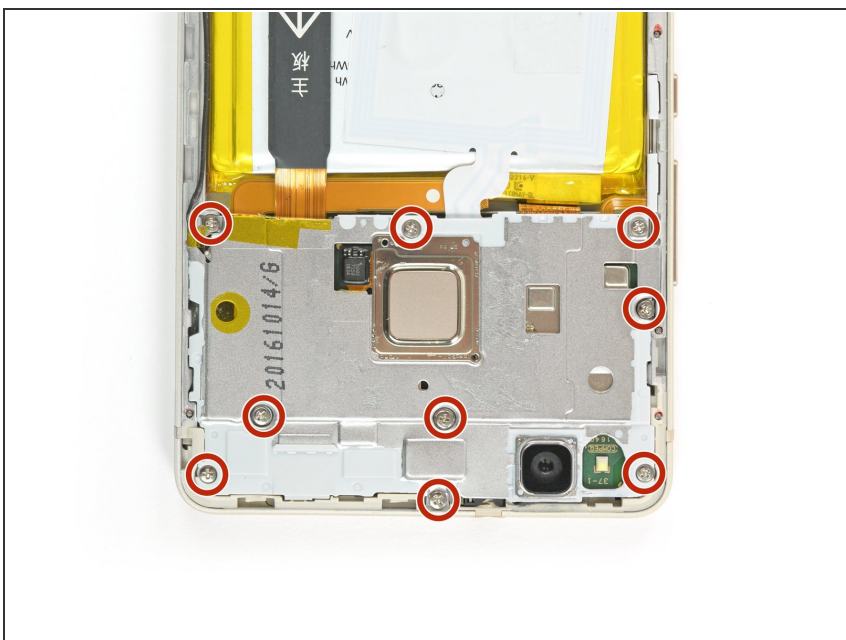
- ① バックカバーの下に、バッテリーとメタル製プレートの上を固定している接着剤が付けられています。
⚠ 右手側のフレックスケーブルにご注意ください。
- 開口ピックを捻って、バックカバーを持ち上げ、接着剤から剥がします。

手順 3



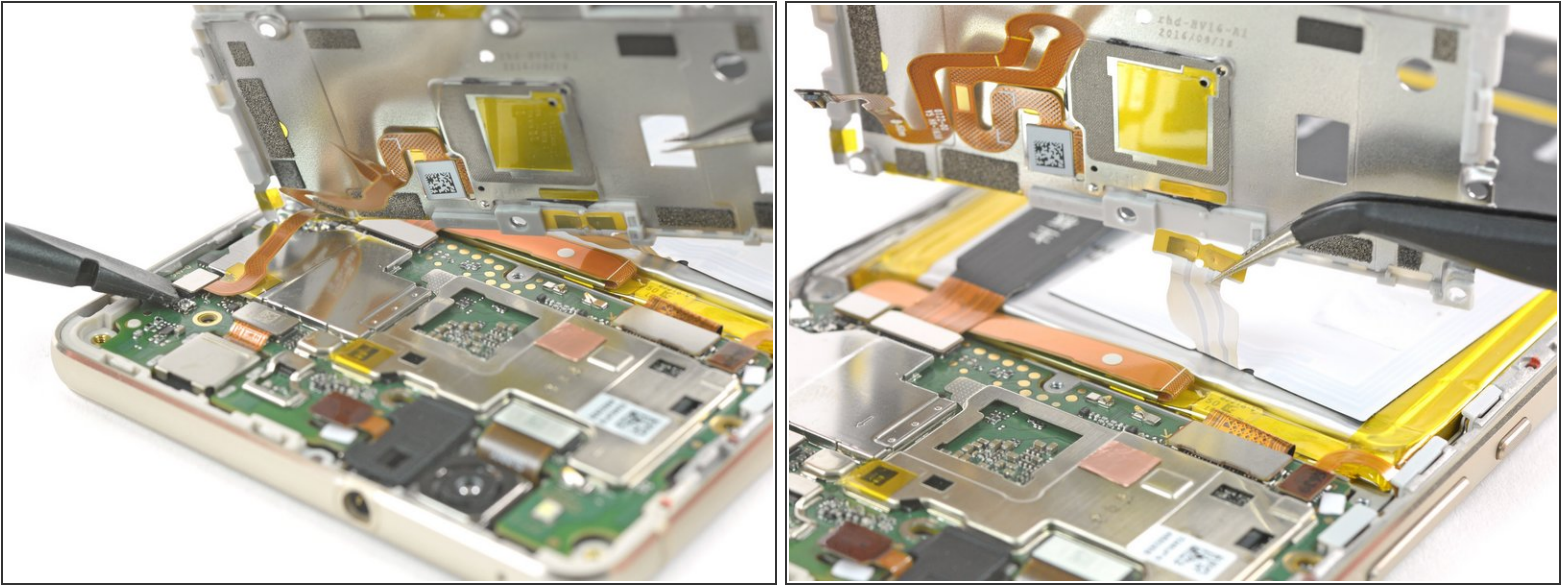
- バックカバーの接着剤が剥がれたら、手で完全に取り外せます。

手順 4 — マザーボードシールド



- メタル製シールドプレートに留められた#00プラスネジを9本外します。
- ① 一部のネジに、不正開封防止のシールで覆われている場合があります。このシールを取り外して、ドライバーを正しく取り付けます。

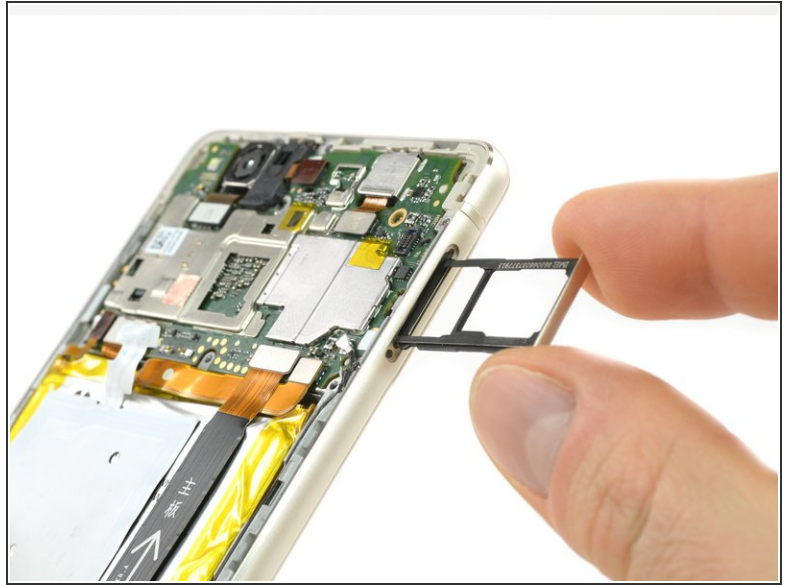
手順 5



⚠ シールドプレートをまだ完全に取り外さないでください。これはコネクタと接着されたケーブルに付けられています。

- スパッジャーを使って、マザーボードから指紋センサーの接続を外します。
- メタル製プレートからNFCアンテナケーブルを剥がします。

手順 6 — マザーボード



- SIMカードトレイを取り出します。

手順 7



- マザーボードフレックス、バッテリーフレックスおよびアンテナケーブルの接続を外します。

手順 8



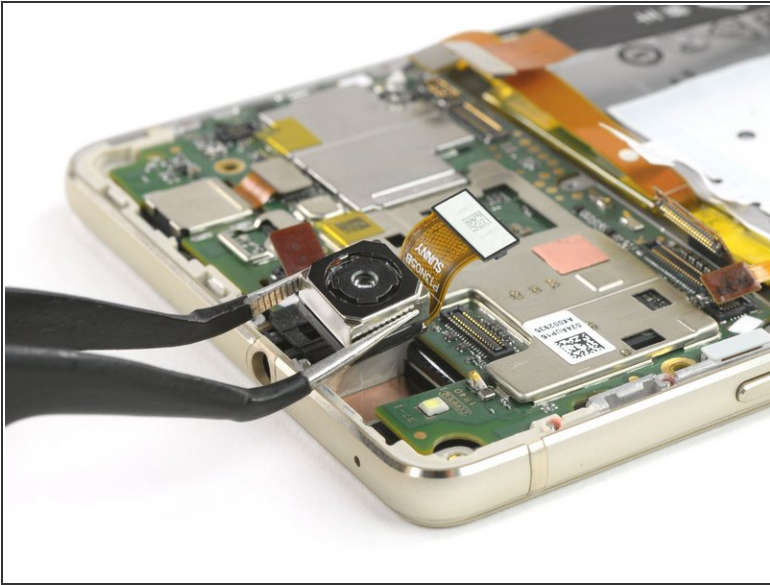
- ディスプレイフレックスと電源と音量ボタンケーブルの接続を外します。

手順 9



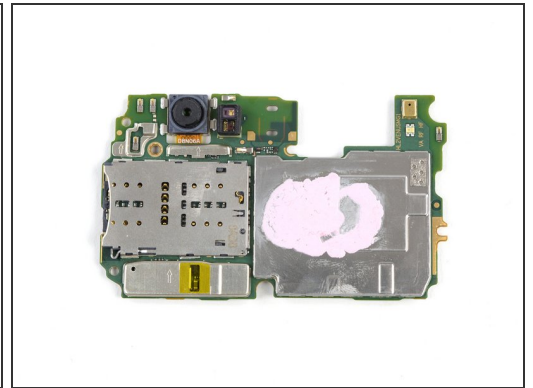
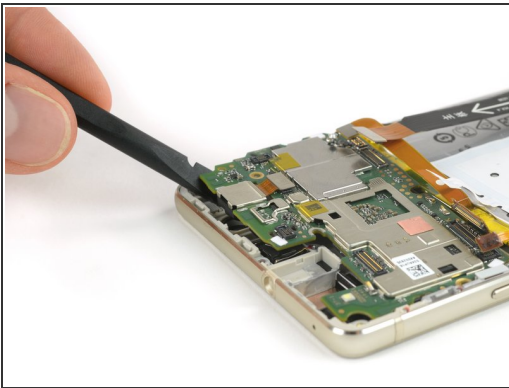
- リアカメラとヘッドホンジャックの接続を外します。

手順 10



- 奥からカメラとヘッドホンジャックを取り外します。

手順 11



- スパッジャーを使って、マザーボードを注意深く持ち上げます。
- マザーボードアセンブリを取り外します。

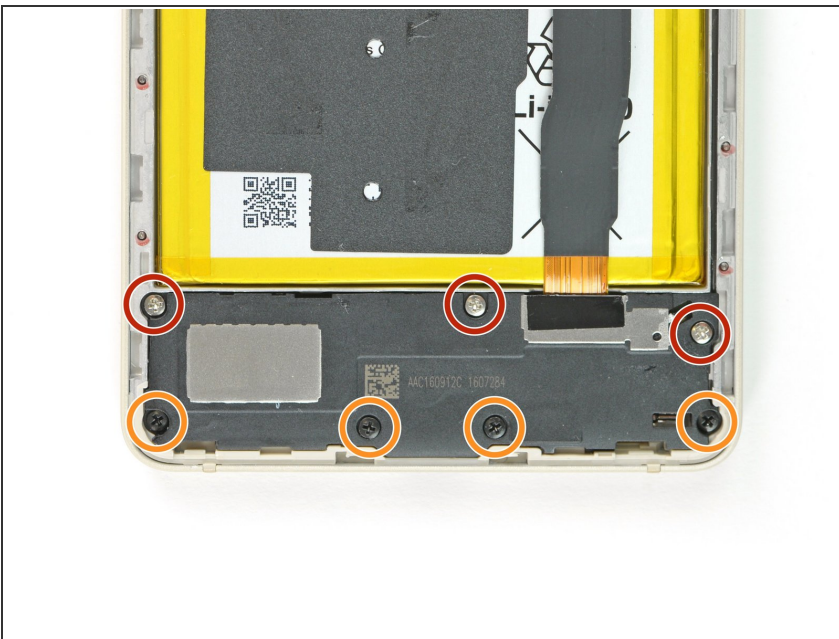
- ☑ マザーボードの裏側には、放熱のためのサーマルパッド (ピンクのゴムのような塊) があります。ディスプレイアセンブリを交換する際に、サーマルパッドが壊れているか、あるいは乾燥しすぎている場合は、[新しいものと交換する](#)ことをお勧めします。

手順 12 — フレーム付きディスプレイ



- ゴム製マイクカバーとイヤホンスピーカーを取り外します。

手順 13



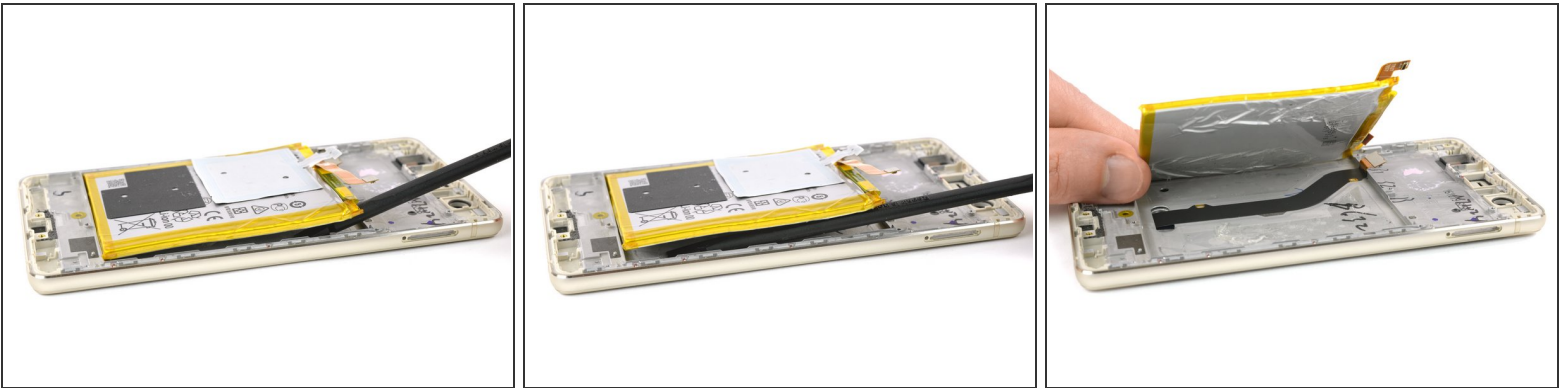
- ラウドスピーカーを固定している7本のネジを外します。
- シルバーの2.9 mm #00 プラスネジ3本
- 黒の3.8 mm #00 プラスネジ4本

手順 16



- ここで、ドーターボードを取り外します。
- 振動モーターの接点を注意深く剥がして、取り出します。
- 下部マイクハウジングも取り外します。

手順 17



⚠ バッテリー中央下に搭載されているディスプレイのフレックスケーブルにダメージを与えないようにするには、バッテリーのSIMトレイの端に沿ってこじ開けます。

- スパッジャーもしくは薄い開口ツールを浅い角度で差し込むと、接着剤からこじ開ける際にバッテリーが曲がってしまうことを防止できます。

☑ 新しい交換用パーツと古いパーツを比較して、ボタンやガスケットのように移植する必要のある小さなコンポーネントがないか確認します。

⚠ 作業中に曲がったり破損したバッテリーの再利用は絶対にしないでください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。